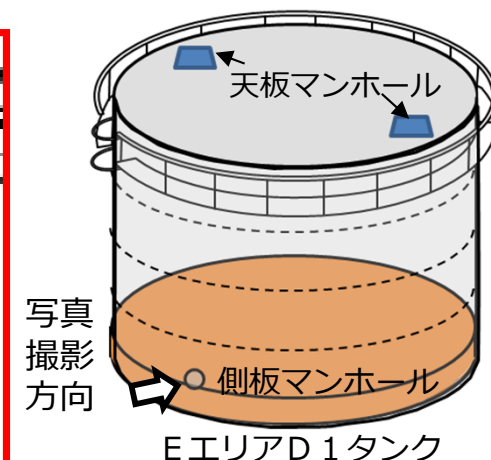
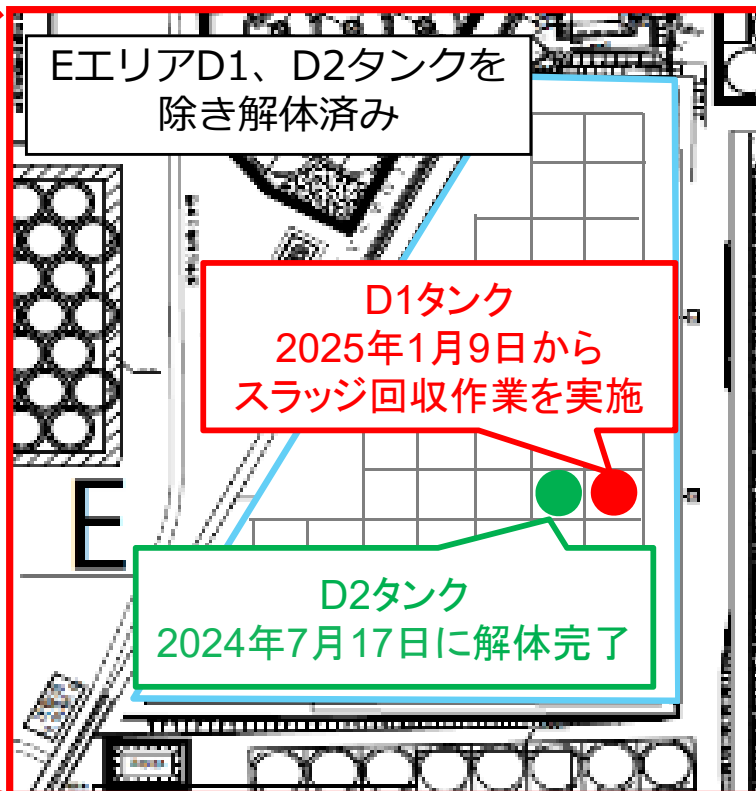
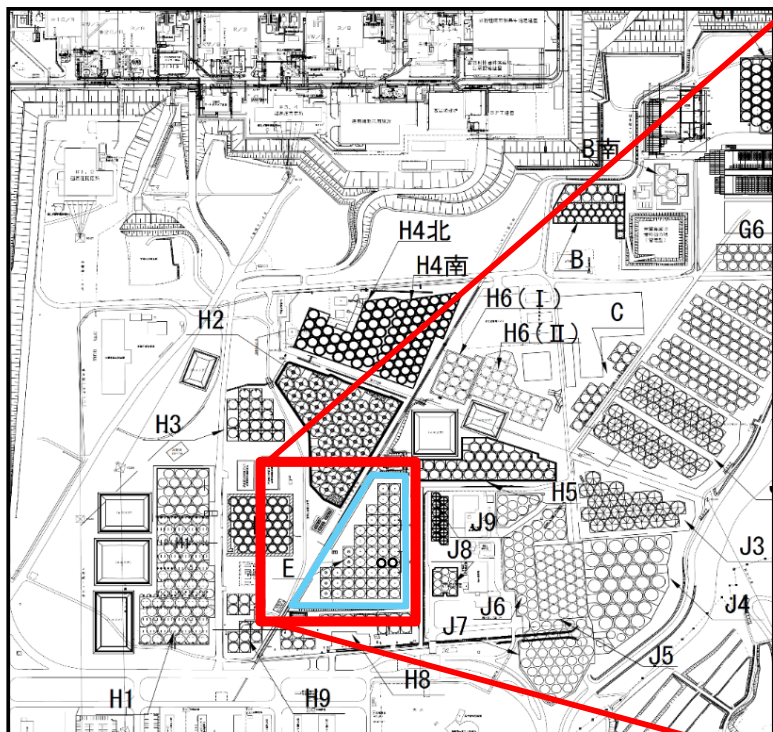


Eエリアフランジ型タンク解体の進捗状況

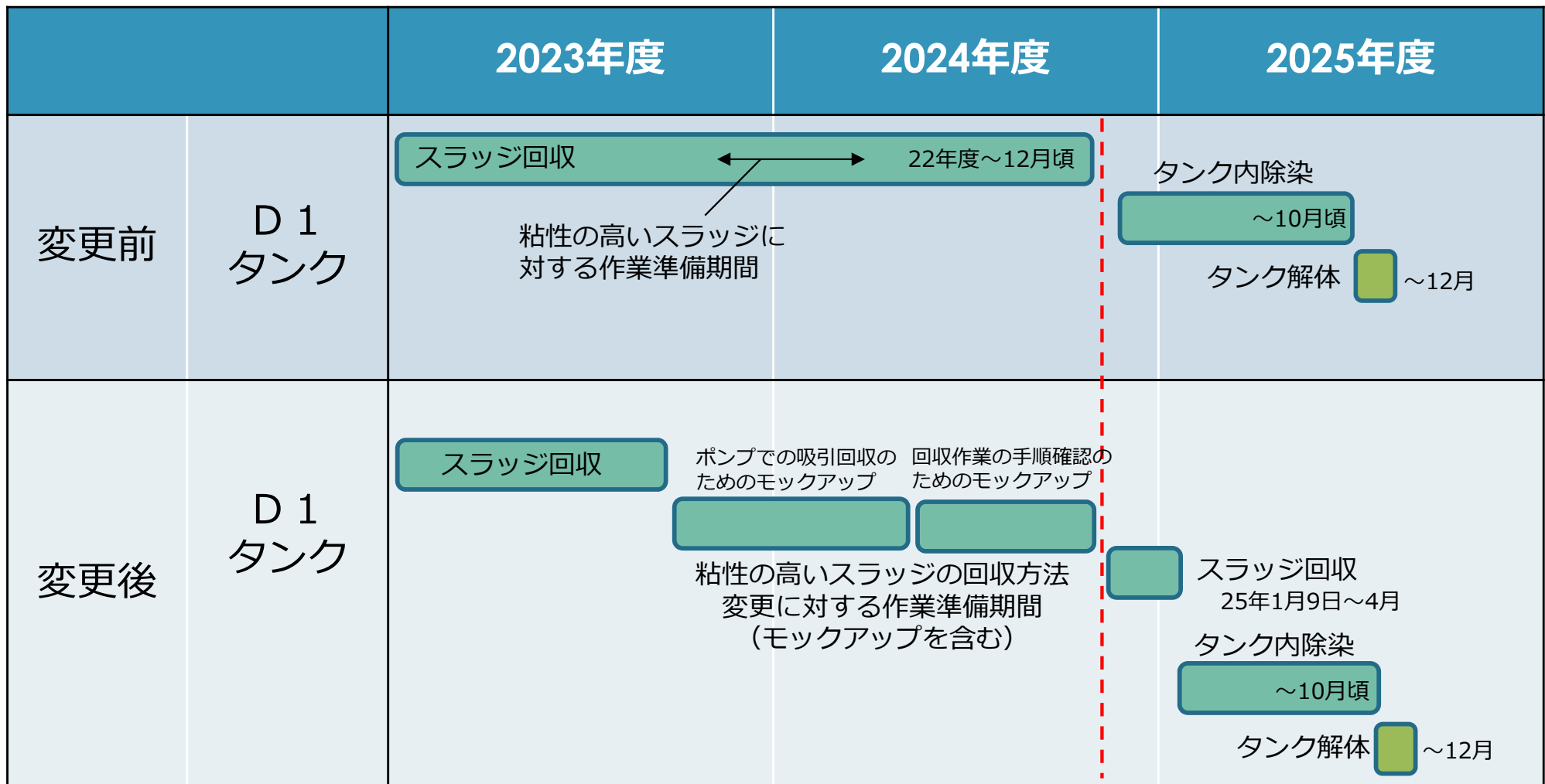
- Eエリアではフランジ型タンクの解体を進めており、2024年7月17日にD2タンクの解体が完了し、これまでに全49基中48基の解体が完了しています（D1タンクのみ未解体）。
- D1タンク内のスラッジは、フィルタユニットにより回収していましたが、回収効率が低いことから、タンク内を側板マンホールから確認したところ、内部に粘性の高いスラッジの堆積を確認しました。よって、スラッジの回収方法を見直し、吸引ポンプ等を用いて一時的に仮保管容器に移送する計画です（右下写真参照）。
- 2024年5月～11月にモックアップを実施し、準備が整ったことから、本日（2025年1月9日）から、D1タンク内のスラッジ回収を行っております。D1タンク内のスラッジは、2025年4月までに回収が完了する予定で、その後、タンク内面を除染し、2025年12月までにタンクを解体する計画です。
- 作業にあたっては、放射性物質の拡散防止対策、身体汚染防止対策を強化し、安全最優先で実施します。



側板マンホールから内部撮影

EエリアD1タンク解体工程

- 構外において、高線量作業における安全対策等のモックアップ（作業手順の確認等）を実施したことから、D1タンク内のスラッジ回収完了時期を、2024年12月から2025年4月に変更しております。
- その後、タンク内面を除染し、2025年12月までにタンクを解体する計画です（当初計画から変更なし）。



現在